

## 特定の EDB ユーザを制限された領域の 読み出し／書き込み可能ユーザに加えたいのですが、 どうすれば良いですか？

EDB/CMS では、「@Member」「@University」「@User」というフォルダは何ですか？」のように、特定の範囲において制限を課すことが可能です。

これらのような、制限された領域の読み出し・書き込み可能ユーザに特定の EDB ユーザを加えたい場合は、以下の手順を参考にしてください。

たとえば「@Member」フォルダ以下のアクセスは、

- ・組織情報のコンテンツエリアの場合：EDB でのその組織情報の「構成員」項目に登録されているユーザのみ
- ・個人情報のコンテンツエリアの場合：その個人本人のみ

に読み出しが制限されます。読み出し可能なユーザに別の EDB ユーザを加えたい場合、「@Member」フォルダに「@reader」（拡張子なし）というファイルを作ってください。そのファイルの中に、追加したいユーザの EID の先頭に大文字の「S」を加えた文字列を書き込んでください。ファイルを作った後（内容を変更した後）、そのコンテンツエリアをウェブブラウザで開いたときに表示されている「Config」ボタンをクリックしてください。たとえば、

S10729

S173424

という内容の「@reader」という名前のファイルを作ったとすると、EID が

「10729」と「173424」を持つ EDB ユーザが読み出し可能なユーザに追加されます。同じように「@writer」という名前のファイルを作ると、その中に書かれた EID を持つユーザが書き込み可能ユーザに加えられます。注意点としては、**「@reader」**

**「@writer」ファイルを置いたフォルダの上位フォルダにおいて、追加したいユーザが読み出し可能でない場合、「@reader」「@writer」ファイルの効果がない**ということ

です。たとえば「folder1/folder2/」というフォルダ構成だとすると、「folder2」の中に「@reader」ファイルを作っても、その上位である「folder1」フォルダに対して追加したいユーザが読み出しが可能でない場合、「folder2」においても読み出し可能にはなりません。アクセス制限を変更した後は、「コンテンツエリアに権限を持ってい

るユーザを調べるにはどうすれば良いですか？」の方法で、正しくアクセス制限が変更できているかを確認してください。

詳しくは、以下のページを参考にしてください。

- EDB/CMS-名前の制約と特別な名前
- EDB/CMS-アクセスコントロール